

# twitter の bot を作る

若月駿

数理科学研究科 M2

2015 年 6 月 26 日

今回の TA 小話のテーマは  
Twitter の bot  
例えばこんなのができる

今回の TA 小話のテーマは  
Twitter の bot  
例えばこんなのができる



今回の TA 小話のテーマは  
Twitter の bot  
例えばこんなのができる  
bot とは...

- 機械が自動的に呟くアカウント
- bot 作成用のツールもあるが、  
何らかのプログラミング言語を  
使った方が自由度が高い
- 今回は python を使う



ちなみにこの bot の機能は...

- 1 時間おきに球面のホモトピー群をランダムに眩く
- リプライ (他人からのメッセージ) が来たら, その内容を python で処理した上で反応を返す
- 定期的に「ホモトピー」や「代トポ」でツイートを検索し, ヒットしたアカウントをフォローする

ちなみにこの bot の機能は...

- 1 時間おきに球面のホモトピー群をランダムに呟く
- リプライ (他人からのメッセージ) が来たら, その内容を python で処理した上で反応を返す
- 定期的に「ホモトピー」や「代トポ」でツイートを検索し, ヒットしたアカウントをフォローする

要するに, ツイートやその検索などの機能が python から扱えれば良い. それさえできれば, 適当なレンタルサーバーにそのプログラムを置くことで「自動化」ができる.

ちなみにこの bot の機能は...

- 1 時間おきに球面のホモトピー群をランダムに呟く
- リプライ (他人からのメッセージ) が来たら, その内容を python で処理した上で反応を返す
- 定期的に「ホモトピー」や「代トポ」でツイートを検索し, ヒットしたアカウントをフォローする

要するに, ツイートやその検索などの機能が python から扱えれば良い. それさえできれば, 適当なレンタルサーバーにそのプログラムを置くことで「自動化」ができる.

というわけで, 今回は python から twitter を扱う方法を紹介する.

まずは実際に触ってみるのが良いと思うので，実習資料集右端のTA 小話の欄から参考資料のページに行き，サンプルを動かしてみてください．



tweet.py の中身はたったこれだけ。

難しい部分は全て tweepy というモジュールがやってくれている。

emacs24@shun-PC

File Edit Options Buffers Tools Python Help

```
import tweepy

consumer_key = "NMmC4LNUneGCjfzTpT7AzTDWo"
consumer_secret = "bdoiUaGhIqbM8MEoa987KZINY6mp0QgkLFDxghXkSaKesy1"
access_token = "3236648762-Agk1xJkEWNDSoNGX1MmNNPslVkdMbifx0gvSH12"
access_secret = "73HhyzHBLBchPxbzJFeJojbnwfXn34PHrOIF9glG3SrcT"
auth = tweepy.OAuthHandler(consumer_key, consumer_secret)
auth.set_access_token(access_token, access_secret)
api = tweepy.API(auth)

def tweet(text):
    api.update_status(status=text)

if __name__ == "__main__":
    status = raw_input("Tweet: ")
    tweet(status)
```

実際にはアプリ認証の作業が必要ですが，ここでは割愛．  
ググればいくらでも情報が出てくるので自分でググってください．

実際にはアプリ認証の作業が必要ですが，ここでは割愛．  
ググればいくらでも情報が出てくるので自分でググって下さい．  
ちなみに twitter では OAuth という方式でアプリ認証を行っている．  
これについても調べてみると少し面白いかも？  
(パスワードを外部サービスに教える必要がないことが特徴)

# まとめ

python などのスクリプト言語を用いることで twitter の bot は簡単に作成できる .

# まとめ

python などのスクリプト言語を用いることで twitter の bot は簡単に作成できる .

→ 今回の実習でスクリプト言語を身につけると便利!